

新型コロナウイルス感染症クラスター事案の発生について

市内の障がい者の生活介護事業所において、新型コロナウイルス感染症クラスター事案が発生しました。

1 概要

12月26日に施設の利用者1名の感染が判明、その後、職員、利用者にはPCR検査を実施した結果、新たに7名の感染が判明したためクラスター事案の発生と考える。

2 感染者の概要

感染者属性			発症日	報道発表日	管轄保健所
1	30代 女性	利用者	12月25日	12月28日 (感染者1893例目)	郡山
2	40代 男性	利用者	12月22日	12月30日 (感染者1966例目)	奈良市
3	40代 女性	職員	12月28日	12月31日 (感染者2003例目)	奈良市
4	40代 男性	利用者	12月28日	1月1日 (感染者2031例目)	奈良市
5	30代 男性	利用者	無症状	1月1日 (感染者2032例目)	奈良市
6	40代 女性	利用者	12月26日	京都府	山城南
7	40代 男性	職員	12月24日	1月1日 (感染者2033例目)	奈良市
8	20代 女性	職員	無症状	1月1日 (感染者2034例目)	奈良市

※感染経路については調査中

3 PCR検査の状況

(12月31日現在)

区分	検査数 (対象者数)	結果判明数		未判明者 (未受検含む)
		陽性	陰性	
職員	39(39)	3	35	1
利用者	22(22)	5	15	2
合計	61(61)	8	50	3

4 クラスター発生の要因の推定

障害のある方の特性上、感染予防対策（マスクの着用、手洗い等）の徹底が困難であったと思われるため

5 事業所の対応状況

- ・感染者は全員感染症指定医療機関に入院予定
- ・事業所の消毒を実施(12月29日・30日・31日)

6 奈良市からの指示内容

- ・消毒の徹底及び衛生用品が不足した場合申し出ること
- ・可能な限り、濃厚接触者である利用者の隔離を継続すること
- ・利用者等の関係者の日々の健康状態を把握すること
- ・濃厚接触者である職員について、2週間の出勤停止、健康観察を実施すること
- ・濃厚接触者である利用者について、2週間の健康観察を実施すること
- ・感染経路の調査について、継続して実施すること